

将来（2040年頃）の陸上自衛隊の将来作戦構想に資する技術情報の募集

教育訓練研究本部は、将来（2040年頃）の陸上自衛隊の戦い方及び当該戦い方を実現する技術・装備の研究を行っています。これに伴い、将来の戦い方・装備に破壊的イノベーションをもたらす可能性のある技術について広く情報収集を行っております。このため、まだ見ぬ技術を発掘すべく、国内外、企業規模等を問わず、保有する技術について幅広く情報収集する必要があることから、下記のとおり、企業からの技術情報を募集しますので、ご協力をお願いいたします。

令和5年3月1日
教育訓練研究本部 本部長

記

1 募集の目的

本募集は、2040年頃の陸上自衛隊の戦い方に破壊的イノベーションをもたらす可能性のある技術について情報収集（以降、当該情報収集を「技術の泉」とする。）し、将来の陸上自衛隊における装備品等の研究開発の資とすることを目的としております。

2 情報提供等を求める技術

技術の泉は、「まだ見ぬ技術」の発掘を狙いとするとともに、何がイノベーションのきっかけになるのか特定できないことから、情報提供等を求める技術の範囲については制限しません。

3 提案の要件等

- ① 別添「技術の泉 情報提供概要書」に基づき、各技術の現状及び将来展望に関する情報について提供可能であること。
- ② 記載内容についての問い合わせに対応可能であること。

4 ご協力の申し込み

情報を当面の研究成果へ反映する観点から1次締切を令和5年6月30日(金)まで、継続的な情報収集の観点から2次締切を令和6年3月29日(金)までとさせていただきます。情報提供にご協力いただける企業等は、情報提供概要書(別添)に必要事項を記載(情報提供概要書以外の補足資料の添付可)のうえ、担当窓口(下記7)の電子メールアドレス宛に送信してください。

5 今後の進め方

いただいた情報提供内容について、当方で、分析・評価等を行い、必要に応じ、より詳細な情報収集、意見交換または工場等の研修について調整させていただく可能性があります。

なお、より詳細な情報収集等を行うことが、将来の事業化を約束するものではありません。

6 その他

- (1) 本情報提供の記載に関して使用する言語は日本語としてください。ただし、添付の補足資料等についてはこれに限りません。
- (2) 情報提供は原則メールにて送信下さい。この際、メールの件名に「【技術の泉】●●株式会社」のように、冒頭に【技術の泉】を付したのちに企業名等を記載のうえ、送信してください。
- (3) 提出された情報提供書は、行政機関の保有する情報の公開に関する法律による開示請求があった場合、教育訓練研究本部が開示することを制限した内容を除き、開示することを前提とします。
ただし、情報提供者が防衛省以外に開示制限を希望する情報については、具体的内容及び理由を明記することにより、情報提供者の許可なく開示することはありません。

7 担当窓口

教育訓練研究本部 研究部 研究部第2研究室
住 所: 〒153-8933 東京都目黒区 中目黒2-2-1
電 話: 03-5721-7009(内線 7665、7667~7669)
電子メールアドレス: 1r4-grd@inet.gsdf.mod.go.jp

陸上自衛隊 教育訓練研究本部 技術の泉 情報提供概要書

情報提供者	企業名				
	担当者（部署・ 役職・氏名等）		連絡先	電話	
				メール	
情報提供（技術）の概要					
将来展望	5年後				
	10年後				
	20年後				
備考・補足					